

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	観光情報案内板整備事業	情報案内板の整備	宇佐市						2	
1-C-2	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	橋梁景観整備事業	橋梁の景観塗装整備	宇佐市						4	
1-C-3	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	魅力あるまち・店づくり体験型講座	店づくりワークショップ	宇佐市						1	
合計													7			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	宇佐市を代表する観光地である宇佐神宮及びその周辺を訪れる人々が、より楽しく、分かりやすく散策できるよう、情報案内板の整備を行い、交流人口の増加と満足度の向上を図る。	
1-C-2	事業地区に隣接する上町橋を宇佐神宮のイメージカラーである朱色に塗装することで、アピールを行い地区外からの導入を促し、入込客の増加を図る。	
1-C-3	魅力ある店づくりを行い、訪れる来訪者をもてなすことを学び、滞留時間を増やすとともに賑わいの創出を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 修景や道路美装化等により住民の満足度が向上した。また、まちなみ景観の満足度増加に伴い、景観に対する意識高揚がみられ、修理・修景等の相談も増え、良好な景観形成が進んでいる。 道路美装化、無電柱化、小公園整備等を実施することで、宇佐神宮周辺の魅力が向上し、宇佐神宮及びその周辺の観光ガイドを希望する団体が増加傾向にある。 自然災害や社会情勢等により観光入込客数は減少しているが、整備が進むなかで観光客の微増がみられ、今後も観光入込客数の回復が見込まれる。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①（宇佐神宮周辺の住環境整備による、居住者の居住環境の満足度）	最終目標値	3.0ポイント	目標値と実績値に差が出た要因	修景や道路美装化等の整備により、居住者の居住環境満足度が上がった。なかでも、まちなみ景観（建築物、道路・通路の舗装）の満足度が高く、まちなみの雰囲気が悪くなったと感じる人が増えたことで満足度向上に繋がった。また、目標値に対して0.3ポイント高かった。	
		最終実績値	3.3ポイント			
	指標②（観光ボランティアのガイド回数の増）	最終目標値	127回（+20%）	目標値と実績値に差が出た要因	街なみ環境整備の実施により、宇佐神宮周辺（宇佐神宮の歴史を知るうえで重要な寺社や遺構など）の魅力が再認識され、宇佐神宮及びその周辺観光ガイドの増加に繋がった。また、目標値に対しての増加率は150%である。	
		最終実績値	191回（+80%）			
	指標③（観光入込客数の増）	最終目標値	1,850,000人	目標値と実績値に差が出た要因	当初現況値の算出時は宇佐神宮にて応神天皇1700年式年祭など数々のイベントが実施され、多くの入込客数があった。しかし、平成24年以降自然災害の風評被害や社会情勢等により市全体の観光客減少に伴い宇佐神宮の観光客も減少したことで当初の目標値に達しなかった。また、目標値に対しての達成率は71%である。	
		最終実績値	1,323,000人			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<p>街なみ環境整備と併せて情報案内板等が整備されていることから、地区内の回遊性向上に繋がっている。</p> <p>街なみ環境整備に伴いまちづくり推進協議会の活動（宇佐地区に関連したイベントの開催や地域の清掃活動）も積極的に行われ、他団体が主催する宇佐地区に関連した活動にも参加している。平成29年には美装化した道路がコースに組み込まれた「宇佐神宮マラソン」が初開催されるなど、まちづくり活動が大型イベント実施の契機</p>				

3. 特記事項（今後の方針等）

<p>【観光入込客数】 平成24年度は九州北部豪雨等の影響を受け、前年度より63万人減少し118万人となったが、翌年（平成25年度）は155万人まで回復した。しかし、その後も市全体の観光客減少に伴い観光客が減少し120万人程度で推移してきたが、平成29年度は132万人、平成30年度には177万人まで回復し増加傾向にある。</p> <p>【今後の方針】 当該地区は、宇佐市景観計画において重点地区（宇佐勅使街道地区）に指定し、宇佐神宮と周囲を覆う森が醸し出す豊かな雰囲気、およびこの地区に残る神仏習合の歴史遺産と継承されてきた伝統を活かした景観形成を目指している。</p> <p>これまでの事業実施により歴史的街なみを活用した歴史と緑が調和する景観形成に一定の効果がみられるが、宇佐市の観光の顔として魅力あるまちづくりを進めるには継続した取り組みと住民の理解が必要となってくる。そのため、街なみ環境整備事業の効果が一過性にならないよう事業終了後もフォローアップとして修理・修景助成を実施するなど、今後も取り組みをおこなうとともに街なみ保存に対する住民の景観意識の高揚を図るよう努めたい。</p>
